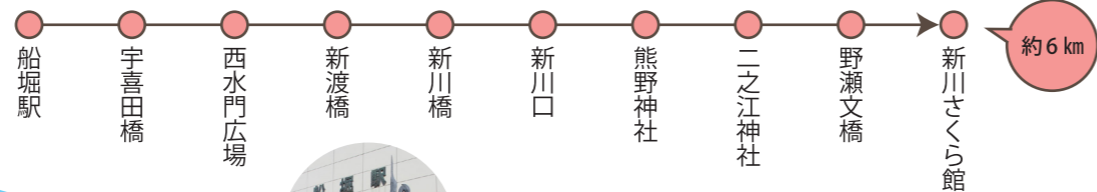


# えどぴよんと行く! 水と緑・花の えどがわツーリズム 現地レポート

「新川千本桜」は「篠崎水門」「小松川千本桜」と並び江戸川区**三大桜の名所**(えどぴよん推し)。

# 新川千本桜の桜を楽しみながら 沿川の歴史文化にふれる

桜を見に行こう!



これって橋だったんだ!



昔はこのあたりも海だった!

## A 新川通船の碑



明治時代に就航していた蒸気船はさまざまな物資と人を運んでいました。

## B 火の見櫓 (西水門広場)



### 塩の道 新川

江戸幕府が開かれ、行徳の塩を江戸に運ぶため新川が掘られた。新川はかつて舟入川や船堀川と呼ばれ、寛永6年(1629)に現在の三角以東に直線の水路が開削され、その新しい川を「新川」と呼ぶことに。それによって旧水路は古川と呼ばれるようになった。



スタート!

都営新宿線 船堀駅

全長484mの地下駐車場がある!  
江戸川区新川地下駐車場  
12月曜毎1,000円

古川親水公園は日本初の親水公園

ゴール!

## イベント情報

- 3/18(土)~4/9(日) えどがわの桜 写真展 タワーホール船堀 9:00~21:30 ※4/9(日)は15:00迄
- 4/2(日) 第3回 新川千本桜まつり 新川さくら館および周辺 9:30~15:00

## C 新川さくら館



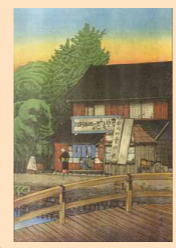
開館時間/9:00~21:30 (入館は閉館の30分前まで)  
お休み処は9:30~17:30 (夏季6/1~9/30は18:00まで営業)  
休館日/年末年始  
☎ 03-3804-0314

## お花見和船



3月25日(土)~4月2日(日)  
午前10時~午後1時30分出発便まで (4/2は午後1時30分~午後3時出発便まで。途中式典時は一時休航)  
運航に関するお問い合わせは新川さくら館まで

## 昭和5年の風景



~葛西、三角にて~  
石綿江逸作品  
新見庵という食堂があり、船待の客等が利用していた。

## D 野瀬文橋



シダレザクラ

## E 二之江神社



## F 熊野神社

宝永4年(1707)創建。江戸時代には舟人たちの信仰が厚く、社前を通過する時は必ず帆をおろして航行の安全を祈ったといわれる。



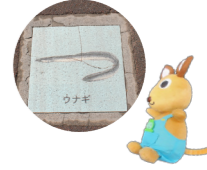
「お熊ん様」と親しまれていた

## 『おくまんだし』の水



茶水汲む おくまんだしや 松の花  
松尾芭蕉の句碑  
社前の江戸川は深い淵となっており清澄で飲料水に適していた。徳川將軍家の茶の湯にも使われていたと伝えられている。

旧江戸川堤防の歩道で見つけてみてね!



このコースで見られる桜にはこんな種類があります

- ソメイヨシノ
- ベニユタカ
- エドヒガン
- アマノガワ
- シダレザクラ
- ギョイコウ
- オオシマザクラ
- フゲンソウ など

新川はソメイヨシノ以外の桜には木札などの樹名板に名前が書いてあるよ

もっと桜のことが知りたい人におすすめ!

## 江戸川区 新川さくら館でも販売中! サクラガイドブック

江戸川区の桜や、桜の名所に関する情報が全てこの一冊に!

価格:200円/A5・カラー79ページ  
販売場所・お問い合わせ/えどがわ環境財団 ☎ 03-5662-5542



※記載されている内容は都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。